



〈避難訓練を見守る「くすのき」〉

くすのきっ子

～ 夏休みが明け、1学期後期がスタートしました ～

長かった40日間の夏休みを終え、8月30日からの1学期後期がスタートしました。

昨年度のこの時期は、栃木県内に緊急事態宣言が発令され、二週間の臨時休業が行われていました。

今年は、新型コロナウイルス感染症の陽性者が、若干見られましたが、校庭で全校児童集会が開かれ、元氣なくすのきっ子たちと再会できたことを嬉しく感じました。日常の生活が送れることがいかに大切で有難いものかを全員でかみしめたスタートでした。



全校運動マラソンをするくすのきっ子

～ 1学期後期全校集会の校長講話より ～

さあ、9月からは、1学期の学習のまとめの時期です。また、芸術の秋、スポーツの秋です。昨年度は中止された9月の市内芸術祭学校音楽祭や10月の市内小学校陸上記録会、さらには42年ぶりに栃木県内で開催される国民体育祭「いちご一会 とちぎ国体」も9月から10月にかけて実施されます。

一期一会とは、一生に一度の出会いを大切にという意味ですが、ここに日本一の生産量を誇る栃木県の特産物のいちごをかけた言葉です。

皆さんにとっては、一生に一度の小学校生活の一年一年です。今しかできないこと、今しか挑戦できないこと、この秋にしか体験できないことなど、各学級やお家の人ともよく話し合っ、できれば、旗川小の代表として、5・6年生には、今の中学1年生がかなわなかった、音楽祭や陸上記録会を目指して挑戦してほしいと思います。

また、とちぎ国体の種目の中で、自分が興味のあるスポーツの全国大会を観戦してみるのもいいと思います。

きっと新たなスポーツに興味湧いたり、今自分が取り組んでいるスポーツへのやる気がさらに高まったりするかもしれません。

さあ、新型コロナウイルス感染症の予防に引き続き十分注意しながら、一日一日の学校生活を大切にして、くすのきっ子166名全員が、さらに成長していけるようにがんばっていきましょう。



全校集会の校長講話の様子

8月3日（水）佐野市少年少女消防クラブ



6年生の児童有志が、夏休み中に、市の少年少女消防クラブ研修会に参加して、救命や消火活動等、貴重な体験をしてきました。

9月1日（木）放課後子ども教室（1年）



渡良瀬林産の方々のご支援により、渡良瀬川流域の木材の切れ端を再利用して、1年生が、木工作品作りを行いました。

9月7日（水）8日（木）4年太平宿泊学習



4年生が、1泊2日の太平少年自然の家での宿泊学習に行ってきました。ハイキングや杉板焼き、自然観察等、元気いっぱい活動できました。

9月21日（水）水害避難訓練



今回は、台風による河川の増水と決壊で、校舎の一階が床上浸水の恐れとなり、3階特別教室まで垂直避難をしました。どの児童も、真剣に行動できました。

【旗川小の教育】

「読書好きな児童の育成を目指して」



ボランティアさんによる読み聞かせ

様々なジャンルの本に触れ、積極的に読書に取り組んだ児童を認め、賞賛する読書達成賞による表彰を校長室で行っています。

読書の秋を迎えました。秋の夜長に、テレビやゲームを少し休んで、じっくりと読書に浸る習慣を身に付けられるとすてきですね。今後とも、旗川小の教育へのご理解とご協力をお願いします。

旗川小学校では、読書好きな児童の育成を図ることや、豊かな情操を育むために、様々な取組を行っています。特に6月から2月にかけて、毎週火曜日の朝の活動で、9人の読み聞かせボランティアの方々をお招きして、各学級ごとに発達段階に応じた本の読み聞かせに親しんでいます。

また、学校図書館を利用して様々



読書達成賞の表彰式の様子